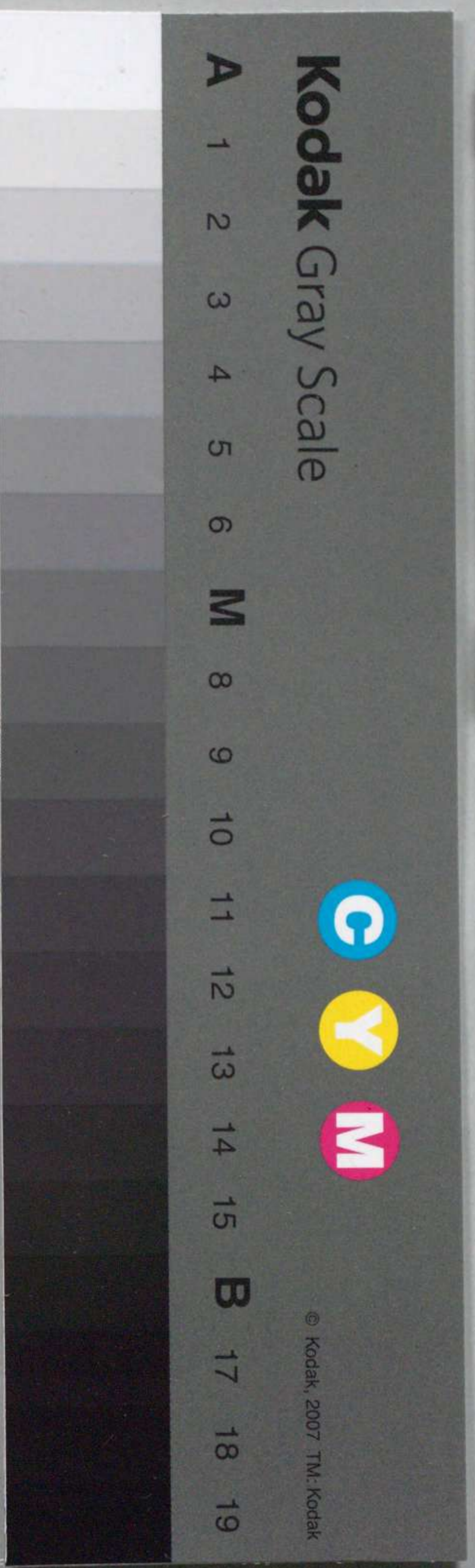
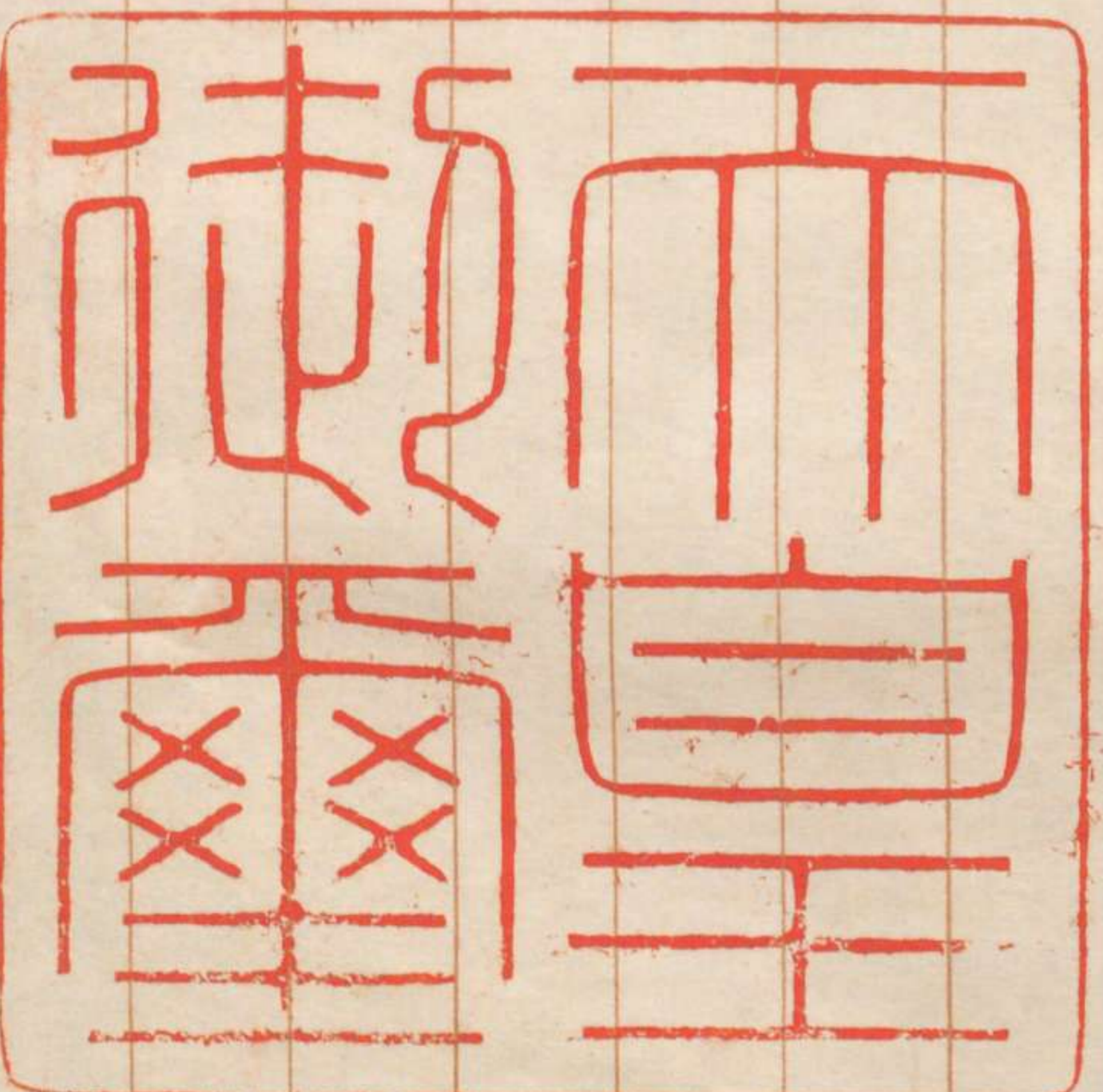


勅令 万二千二百



朕水雷術練習艦條例ノ改正ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十二年十二月二十八日

内閣總理大臣公爵三條實美
海軍大臣伯爵西鄉從道

勅令第三百三十二號

水雷術練習艦條例

第一條 水雷術練習艦ハ横須賀鎮守府

ニ屬シ尉官機關士上等兵曹ニ水雷術
ヲ教授シ掌水雷兵ト為ルヘキ兵曹水
兵ヲ教育スル所トス

第二條 水雷術練習艦ニ於テ教育スル

兵曹水兵ヲ水雷術練習生ト稱ス
水雷術練習生ハ高等水兵練習艦卒業
者及掌砲兵ヨリ採用ス

第三條 水雷術ノ教授ヲ受クル尉官機

關士上等兵曹及水雷術練習生ハ員外

乗員トス

水雷術ノ教授ヲ受クル尉官機關士上

等兵曹及水雷術練習生ノ人員ハ海軍

大臣毎年之ヲ定ム

第四條 水雷術練習艦ニ軍艦條例第十

條ニ掲クル職員ノ外左ノ職員ヲ置ク

教官 大尉

本艦在職者ヲ以テ兼補ス

第五條 艦長ハ軍港司令官ノ指揮ヲ受

ケ軍艦條例

外教務ヲ

第六條 副長

クルモノ、

掌ル

第七條 教官ハ水雷術ノ教授及試験ノ事

ヲ掌ル



ニ掲クルモノ、

トヲ掌ル

條例第十三條ニ掲

ケルモノ、外務

省ヲ整理スルコトヲ

内

閣

第三條 水雷術ノ教授ヲ受クル尉官機
關士上等兵曹及水雷術練習生ハ員外
乗員トス

水雷術ノ教授ヲ受クル尉官機
關士上等兵曹及水雷術練習生ノ人員ハ海軍
大臣毎年之ヲ定ム

第四條 水雷術練習艦ニ軍艦條例第十
條ニ掲クル哉ノ外左ノ職員ヲ置ク
教官 大 艦 在職者ヲ以テ兼補ス

第五條 艦令官ノ指揮ヲ受



ケ軍艦條例第十一條ニ掲クルモノ、
外教務ヲ統理スルコトヲ掌ル

第六條 副長ハ軍艦條例第十三條ニ掲
クルモノ、外教務ヲ整理スルコトヲ
掌ル

第七條 教官ハ水雷術教授及試験ノ事
ヲ掌ル

内
閣

